



## スマーティス® とメティス® : 適したシリーズの選び方



早生の品種を求めている市場の要望に応えるように、モレルは補足し合う二つのミニシクラメンシリーズであるスマーティス®とメティス®を開発しました。

この二つのシリーズで、開花時期ごとにソリューションの提案ができ、シーズンを通しての栽培計画も容易となります。

開花時期と鉢サイズにあわせて、下記の表を参考にしながら、シリーズを選択してください。

小輪	鉢サイズ Ø cm	最適な出荷時期								おすすめする開花期 ADT <sup>(a)</sup> (温室内)	株数 /m <sup>2</sup>	播種からの 栽培期間
		温暖地				寒冷地						
SMARTIZ®	6									12°-15° C	50	27 ~ 28 週
	9								15°-20° C	40		
	10,5								20° - 25° C +	30		
METIS®	9								(b)	12°-15° C	30	28 ~ 29 週
	10,5								15°-20° C	25		
	12								20° - 25° C +	20		



### より適切に選ぶためのアドバイス:

平均気温が高め (20~25°CのADT<sup>(a)</sup>) の時期に、早い開花を求める場合はスマーティス®の使用をおすすめします。スマーティス®は、メティス®ほど生育が旺盛ではありませんので、このような時期にもコンパクトに成長できます。

メティス®にとっては秋と冬 (15~20°CのADT<sup>(a)</sup>) が最も相応しい開花時期です。このような栽培条件に加えて、日が短い(緯度が高い)地域では、9cmの鉢なら、スマーティス®よりもメティス®の方が適切です。メティス®のより旺盛な生育で鉢を満たすことが可能です。

#### ボトリチスに強いメティス®

開花期に現れやすいボトリチスに対して強い耐性を持つことはメティス®の長所の一つです。

また、メティス®シリーズのほとんどの品種は、OUTstanding®シクラメンとして認定されています。これは、ガーデンやテラスなどの屋外で楽しめる品種を選抜しているラベルです。

最適で安定した蒸散作用のためには、葉量と鉢サイズのバランスを維持することが重要です。

例えば、温暖地の栽培条件で、夏に10.5cmの鉢が必要な場合はスマーティス®を選んだ方が良いです。同じ条件であれば、メティス®には12cmの鉢の方が向いています。

同じ開花時期であれば、スマーティス®はメティス®よりも小さいサイズの鉢を必要とし、より高い栽培密度を可能にします。

リマインドですが、ミニシクラメンの開花は発根期と生育期の二つのステージによって成功するものです。

苗の段階で水分が不足している状態を繰り返したことによって根の障害を起こすこともありますが、その影響は生育期と開花期に現れます。

この問題を解決するには、正確なかん水システムと保水性の良い培養土の使用を強くおすすめします。

(a): ADT – 温室内の日平均気温 (Average Daily Temperature)

(b): ご注意: 春の開花であれば、生育期に人工照明の使用が必要な場合もあります。

www.cyclamen.com/ja/professional では、他の技術情報もお読みいただけます。